

Scouting IB araki 31

Vol. 31
Apr. 2008

スカウティング茨城

「やっぱり地球はワンダーランドだった！ぼくらで守りたい！」



みんなで教育を考える 「いばらき教育の日」推進協賛事業

第12回カブラリー＆第3回ビーバーラリー「カブ・ビーバーラリー2007」

カブ・ビーバーラリー2007は、2007年11月4日に牛久市の牛久運動公園において開催され、スカウト関係者2000人と一般1000人の参加がありました。

プログラムは、「楽しく、見て、知って、体験して、未来を考える」です。このステキで不思議な地球で、子供たちがずっと楽しく遊んでいくために、「僕たちは今、何を考え、何をしなくてはならないのだろう」を意識した120ものプログラムとステージがあり、スカウトや一般児童は、思い思いのワンダーランド・プログラムに挑戦＆体験し、楽しく有意義な1日を過ごしました。



指導者のつどいを開催しました

平成 20 年 1 月 27 日 阿見町ふれあいの森周辺にて

今年度の指導者の集いは、各部門における隊集会の楽しさや奥深さを知るために、指導者自ら「Learning by Doing(行うことにより学ぶ)」を実践しよう! ということで、「実践! こんなに楽しい隊集会」のテーマで、地区コミッショナーグループが中心に開催しました。

実は、そこには「本当の隊集会を知らない」という指導者の悩みがあったのです。その声を反映するとともに、コミッショナーの部門の研究の成果を発揮する機会ということで、アダルトリソーシス委員会の支援を受けて実施しました。こうした体験型の指導者の集いは、来年度も継続して実施しようと考えています(6月1日の予定)。ぜひ多くの指導者にご参加いただき、隊活動ノウハウを隊に持ち帰ってスカウトの指導に活かしていただければと思っています。

ビーバー部門は盛りだくさんのプログラム

ビーバー部門は、盛りだくさんのプログラムを参加者に体験していただき、その中には「すべて教育的ねらいがある」ことに気づいてもらうという企画で実施しました。指導者が日頃感じているスカウト活動の悩みを少し解消出来た集会であったようにおもいます。参加された指導者が語った「参加して良かった、隊に帰りすぐ活用します」という言葉がうれしかったです。



ベンチャー部門『あくまでも VS も班制度の延長上にある』



ベンチャー部門のねらいは『どんな事をしても如何なる状況でも活動に於いてはグループダイナミクスがあり、おきての実践である』でした。昼食は簡素で栄養価の高い『そばがき』にてすませ(ワンバーナークッキング)、ドーム・A テン・タープの設営・撤営のなかで『あくまでも VS も班制度の延長上にある』という点を確認しました。敢えてお茶の時間を作り、休憩しながらの各隊における『十種結索』のお披露目(笑)を行いました。

カブ部門では運動公園内を関所ハイキング

カブ部門の活動プログラムは、運動公園内を関所ハイクです。関所では、立ち木にリボンを付けたり、長さ5mの丸木橋に組ごとに乗って5人の順番を換えたりするゲーム中心の隊集会をしました。ゲームは仲間作りから仲間の協力、そして組への貢献という流れで構成され、それによる仲間意識の変化を感じ取ってもらいました。普段は、スカウトの指導にあたる指導者の皆さんも、この日はスカウトの立場・気持ちになって活動を愉しんでいました。カブ部門の参加者は寒いにもかかわらず、ホントに元気でした。



ボーイ部門は班活動を重視した隊集会の組み立てを体験

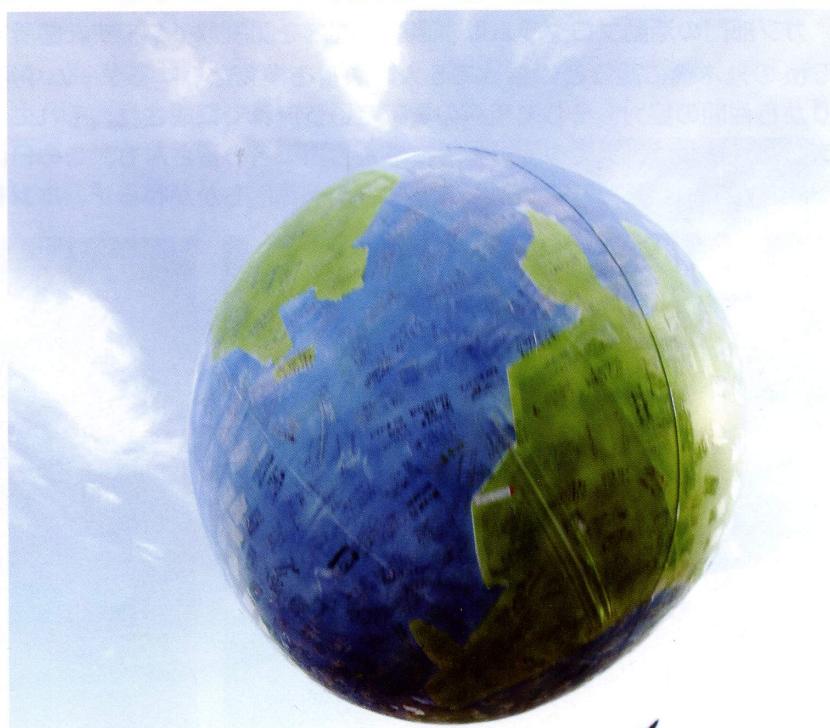
ボーイ部門は、班活動を重視した隊集会の組み立てを指導者に体験してもらうことを目標にプログラムを企画しました。班集会を実施し、そこで学んだ技能をもとにミニハイキングをしたのちエコクッキングをするという隊集会を実施しました。料理の材料はミニハイキングでゲットしなければなりません。地中に埋めた食材を発見できない班があるなど、ハプニングに見舞われましたが、楽しい隊集会をすることが出来ました。「スカウトの立場になってやってみて、こんなに楽しいとは思いませんでした。夢になれるものですね。」という感想を参加者からいただき、企画した意図が伝わった手ごたえを感じました。



カブ・ビーバーラリー 2007 の様子を紹介します。

◎参加者からの感想

★とても充実した楽しい1日でした。ただ、プログラム数が多すぎて、全体の半分も回れなかったのが残念です。できれば2日間のイベントにして欲しいです。(各団、隊が大変ですが)(ビーバー副長 Bさん)



★右も左も分からぬまま前日入りして本格的に始まったステージ準備。初めての参加で、初めての奉仕、どうなることやらと心配でしたが、当日終わってみると、心地よい疲れが残っていました。次回、茨城にいるか分かりませんが、またお手伝いしたいと思いました ^ ^ (ローバー iさん)





★小学校で4年生の担任をしています。息子がカブスカウトの友達に誘われたので一緒に参加させていただきました。感想は、とてもすばらしい有意義なイベントだったと思います。受け持つのクラスの子ども達はもちろんのこと学校全体で参加したいくらいでした。私たち教師にはない視点のプログラムが多く、またスタッフの方々の子ども達に接する姿勢も、我々教師とは大きく異なっていました。子どもたちを喜ばせよう、何かを引きだそうという意識を大きく感じました。これからもボーイスカウトのますますの発展を祈念いたします。ありがとうございました。(小学校の先生より)

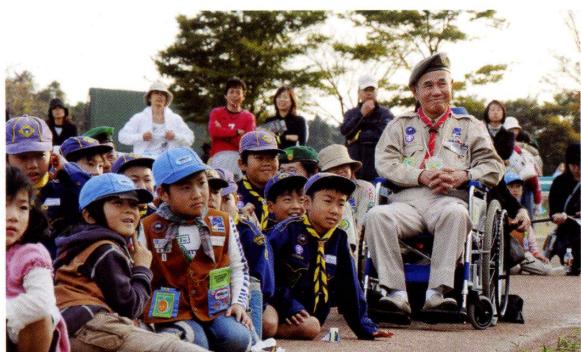


★大会運営スタッフの皆さんごくろうさまでした。とても楽しい大会でした。子供たちもとてもたのしそうでした。

今回の大会でまた組の子供たちとのとある一面がわかったところもあり収穫でした。組の子供たちと一日一緒だったので、本当はデンリーダーも自由時間があって回ってみたかったかなと思いましたが、そもそもいかないですね。しかし、いろいろな性格です。ピンを吊り上げるプログラムで最後までつれず、その後へこんでお腹も食べない子がいたり、同じ組なのに順番でもめたり・・・(デンリーダー Sさん)



★帰りのバスの中でも、スカウトたちは興奮さめやらない様子で、「今度はいつ? 来年?」とか「また来たい!!」とか、バスを降りるまでずっとしゃべり続けていました。私たちリーダーは疲れ切っていたのですが(笑)(副長 Wさん)



なお今回のカブ・ビーバーラリー開催にあたりましては、(株)カスミをはじめとする多くの企業のご協賛を、またボーイスカウト振興茨城議員連盟やいばらき教育の日推進協議会のご支援をいただきました。

第8回キャンポリー開催（第6地区）

～「自然とともに生きる」をテーマに6地区キャンポリーを開催～

昨年8月10日から13日まで、4年に一度の第6地区キャンポリーを千葉県の小林牧場で開催しました。

8回目を迎えた今回のキャンポリーには、開催6地区内の多くのスカウトが集まり、大会テーマ「自然とともに生きる」のもと、創意工夫をこらしたキャンポリーを繰り広げました。期間中、スカウトたちは、様々なプログラムに挑戦し、他団スカウトとの交流も積極的に行い、思い出に残る楽しいキャンポリーとなりました。



高鈴げんき隊で自然体験（日立地区協議会）

～第1回サマーキャンプ高鈴げんき隊～

高鈴げんき隊は「自分のことは自分でやる！」をテーマに、自然体験を通して、生きる力・思いやりの心・成し遂げた喜びを体験し心豊かな人間に育ってくれる事を目的として、8月9日～12日までの3泊4日、日立市内の男女小学4年生～6年生の30名を対象に日立市もとやま自然の村キャンプ場で開催された。

この体験村は、日立市教育長からの要請により、ボーイスカウト日立地区協議会とガールスカウト日立クラブが実行委員会を結成し、実施にあたっては総勢約40名の成人指導者とヤングリーダーが参加した。

プログラムは、A型テント張りから始まりハイキング、クラフト、キャンプファイヤー、ロープ渡り、ロープ結びなど、盛り沢山のゲームから構成されていて、参加した子ども達は、「仲良しのお友達が出来た」「キャンプファイヤーは楽しかった」「モンキーブリッジは楽しかった」「4日間は短かった」「来年も参加したい」と大変好評だった。反面、初日の夜はテントの中で初めての子ども同士ではしゃぎすぎて寝不足になったためか、ハイキングは「あるくのがつらかった」という子どもも約半数おり、ゆっくり睡眠させることの重要性を感じた。



於：日立市もとやま自然の村キャンプ場 H19.8/9～12

岩瀬第1団カブ隊発隊で更なる発展



～発隊記念式典～

平成19年8月5日、第3地区岩瀬第1団カブ隊発隊式が行なわれました。

当日は近郊のカブ隊の参加もあってにぎやかな式典になることが出来ました。

岩瀬第1団に悲願のカブ隊が出来た事によって、団の更なる発展のために指導者一同がんばってもらいたいと思います。

笠間第1団 45周年



～発団 45周年記念式典～

11月18日(日) 笠間第1団発団45周年記念式典が行なわれました。当日は大洗高校マーチングバンド部の演奏に合わせて市内をパレードし、笠間稻荷神社で式典を行ないました。これまでの歩みを振り返るとともにスカウトたちが気持ちを新たに今後のさらなる発展を宣言しました。

総和第2団 30周年 晴天に恵まれて挙行



～発団 30周年記念式典～

総和第2団では、素晴らしい天気に恵まれた平成19年11月18日(日)に、ご来賓、関係者そして地区内のボーイスカウト、ガールスカウト友団合わせて300名もの皆様の参列をいただき、古河市とねミドリ館において、盛大かつ厳粛に記念式典を挙行しました。式典の後は、古河吹奏楽団の演奏会、ゲーム交流会で大変楽しい時間を過ごしていただきました。

ベンチャースカウト針谷祐大くんの「これからも良き伝統を引き継ぎ、スカウト、リーダー、団家族、一丸となって、総和第2団発展のために真剣に取り組むことを誓います、総和第2団は永久に不滅です」とスカウト宣言、30周年を節目に新たな気持ちで地域皆様のご理解ご支援をいただきながら、今後の継続を皆で心に誓い合い終了しました。

地元紙に掲載されました

～世界ジャンボリー～

平成19年7月28日～8月7日(日本出発7月24日帰国8月12日)の日程で世界ジャンボリーに総勢44名で参加しました。そこで茨城県連盟派遣隊がホームステイ先の地元新聞に掲載されたことを紹介します。

大会開催地 : イギリス エセ克斯州
 : チェルムスフォード ハイランドパーク
ホームステイ先: 北アイルランド



Scouts from Ireland, Japan, at a reception with the Mayor of Ballymena, Cllr. Maurice Mills, during their visit to the town for a Scout Jamboree. BT31-0044C

Ballymena plays host to Japanese Scouts

By Katherine Clarke

BALLYMENA played host to a group of 30 boys and 16 girls aged 14-17, as staying with host families in the town for the very first world centenary jamboree in the North Coast during their stay. They look forward to the 100th anniversary in 2007.

Mayer Maurice Mills described their visit as a "wonderful experience" and said he had welcomed the scouts to the mayor's parlour on Thursday morning, saying it was

"once a scout himself, he was a member of the 1st Ballymena troop and brought a

wealth of experience to his work with the scouts".

The scouts, who were from 12 different countries, were led by Alan Gandy, who has been teaching English in Japan for the last five years.

Once a scout himself, he was a member of the 1st Ballymena troop and brought a

wealth of experience to his work with the scouts".

The group, consisting of 30 boys and 16 girls aged 14-17, are staying with host families in the town for the very first world centenary jamboree in the North Coast during their stay. They look forward to the 100th anniversary in 2007.

In Ballymena they will attend celebrations to commemorate 100 years of the Scout movement. On August 1 it will be a cele-

bration in the day after the very first world camp held in Dweston Woods.

The scouts, who were from 12 different countries, were led by Alan Gandy, who has been teaching English in Japan for the last five years.

Once a scout himself, he was a member of the 1st Ballymena troop and brought a

wealth of experience to his work with the scouts".

The group, consisting of 30 boys and 16 girls aged 14-17, are staying with host families in the town for the very first world centenary jamboree in the North Coast during their stay. They look forward to the 100th anniversary in 2007.

In Ballymena they will attend celebrations to commemorate 100 years of the Scout movement. On August 1 it will be a cele-

bration in the day after the very first world camp held in Dweston Woods.

The scouts, who were from 12 different countries, were led by Alan Gandy, who has been teaching English in Japan for the last five years.

Once a scout himself, he was a member of the 1st Ballymena troop and brought a

wealth of experience to his work with the scouts".

The group, consisting of 30 boys and 16 girls aged 14-17, are staying with host families in the town for the very first world centenary jamboree in the North Coast during their stay. They look forward to the 100th anniversary in 2007.

In Ballymena they will attend celebrations to commemorate 100 years of the Scout movement. On August 1 it will be a cele-

平成 20 年度 県連予定

訓練及び行事

	県連直轄事業	地区連携事業
H20年 4月	5日 新任TT員研修 6日 野営法基本(6地区) 19日 WB研修所事前研修 27日 部門別コミ研究会	
5月	3~6日 WB研修所CS課程第37期 3~6日 WB研修所BS課程第33期	11日 スカウト技能講習会(3地区)
6月	1日 指導者のつどい(隊集会)	1日 スカウト技能講習会(6地区) 15日 第1回ボイスカウト講習会(6地区) 22日 第2回ボイスカウト講習会(3地区)
7月	5~6日 地区コミ研究集会 5~6日 部門別コミ研究会 6日 第1回スカウト救急法講習会(II)	6日 スカウト技能講習会(2地区) 6日 第3回ボイスカウト講習会(7地区) 20日 スカウト技能講習会(6地区)
8月	2~13日 ※第12回韓国ジャンボリー県連派遣	30日 県連スカウトフォーラム
9月	6日 新任TT員研修 6~7日 TT研究集会 15日 「スカウトの日」(各団行事) 21日 ベンチャー活動発表会・野営法基本(4地区) 27日 野営法基本(7地区)	28日 スカウト技能講習会(3地区)
10月	18日 WB事前研修 25日 部門別コミ研究会 26日 第2回スカウト救急法講習会(II) 31日~11/3 WB研修所BV S課程第16期 31日~11/3 WB研修所VS課程第10期	12日 スカウト技能講習会(5地区) 12日 第4回ボイスカウト講習会(5地区) 19日 スカウト技能講習会(4地区)
11月	1~30日 「いばらき教育の日」(月間) 21~24日 WB研修所RS課程関東第6期 22~24日 団運営研修所関東第12期 22~24日 コミッショナー研修所関東第20期	2日 スカウト技能講習会(2地区) 9日 スカウト技能講習会(1地区) 9日 第5回ボイスカウト講習会(1地区) 16日 第6回ボイスカウト講習会(4地区)
12月	7日 部門別コミ研究会	
H21年 1月	12日 TT研究集会 25日 第3回スカウト救急法講習会(II)	18日 スカウト技能講習会(1地区)
2月	22日 世界友情の日(各団行事) 28日 指導者のつどい(講演会)	11日 スカウト技能講習会(5地区)
3月	8日 野営法基本(1地区) 15日 野営法基本(3地区) 28日 TT研究集会 28~29日 TTワークショップ	1日 スカウト技能講習会(4地区) 22日 第7回ボイスカウト講習会(2地区)

編集後記

スカウティング茨城に携わって2号目になりました。
少しだけですが編集作業って難しいけれど楽しいとおもえるようになってきたところです。

そこでお願いです！みなさんの団や地区の活動の写真と原稿をどんどん送って下さい。自慢自己満歓迎です。

またご意見や感想もお待ちしています。

スカウティング茨城、盛り上げて行きましょう！

スカウティング茨城 Vol.31

発行：日本ボイスカウト茨城県連盟

〒 310-0034 茨城県水戸市緑町 1-1-18

茨城県青少年会館内

Tel 029-226-8482 Fax 029-224-3773

E-mail bsibarak@lilac.ocn.ne.jp

ibaraki@scout-ib.net